

TOEIC[®] Program DATA & ANALYSIS 2020 まとまる

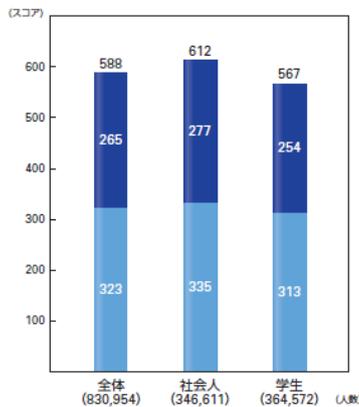
～2019年度受験者の平均スコア等を発表～

日本で TOEIC[®] Program を実施・運営する国際ビジネスコミュニケーション協会（IIBC）（所在地：東京都千代田区永田町、理事長：大橋圭造）は、毎年、前年度の TOEIC Program の受験者数と平均スコアを公表しております。この度、2019 年度 TOEIC Program の公開テスト、団体特別受験制度（IP: Institutional Program、以下 IP テスト）のデータを「TOEIC[®] Program DATA & ANALYSIS 2020」としてまとめましたので発表いたします。「TOEIC Program DATA & ANALYSIS 2020」には、各テスト受験者の業種・職種・所属学校・専攻別の平均点等、詳細なデータが掲載されております。

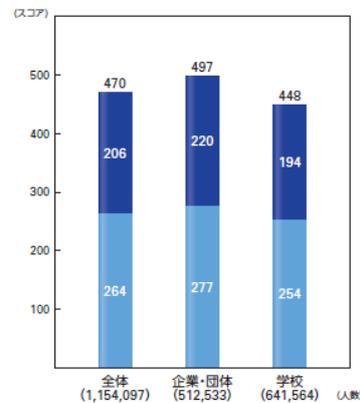
TOEIC[®] Listening & Reading Test（以下、TOEIC L&R）と TOEIC[®] Speaking & Writing Tests（以下、TOEIC S&W）の 2019 年度実受験者数と平均スコアは以下の通りです。

● TOEIC[®] L&R の実受験者数と平均スコア

公開テスト



IP テスト

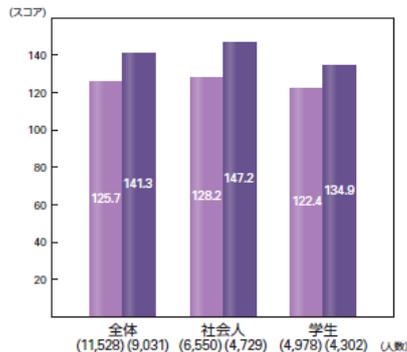


■ Listening ■ Reading

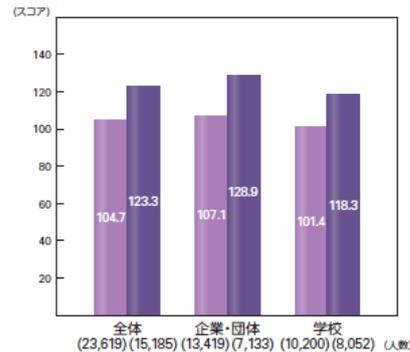
2019 年度 TOEIC L&R 全体の平均スコアは、公開テストで 588 点、IP テストで 470 点でした。
※TOEIC L&R の Total スコア平均は「Total スコア合計÷受験者数」により算出しています。

● TOEIC[®] S&W の実受験者数と平均スコア

公開テスト



IP テスト



■ Speaking ■ Writing

2019 年度 TOEIC S&W 全体の平均スコアは、公開テストでは TOEIC Speaking Test が 125.7 点、TOEIC Writing Test が 141.3 点となり、IP テストでは TOEIC Speaking Test が 104.7 点、TOEIC Writing Test が 123.3 点となりました。
※TOEIC S&W のスコア平均は「各テスト別にスコア合計÷受験者数」により算出しています。

その他のデータ等、詳細はこちら (<https://www.iibc-global.org/library/default/iibc/press/2020/p155/pdf/2020DAA.pdf>) をご確認ください。

本リリースに関するお問い合わせ先



世界は、あなたでつながる。

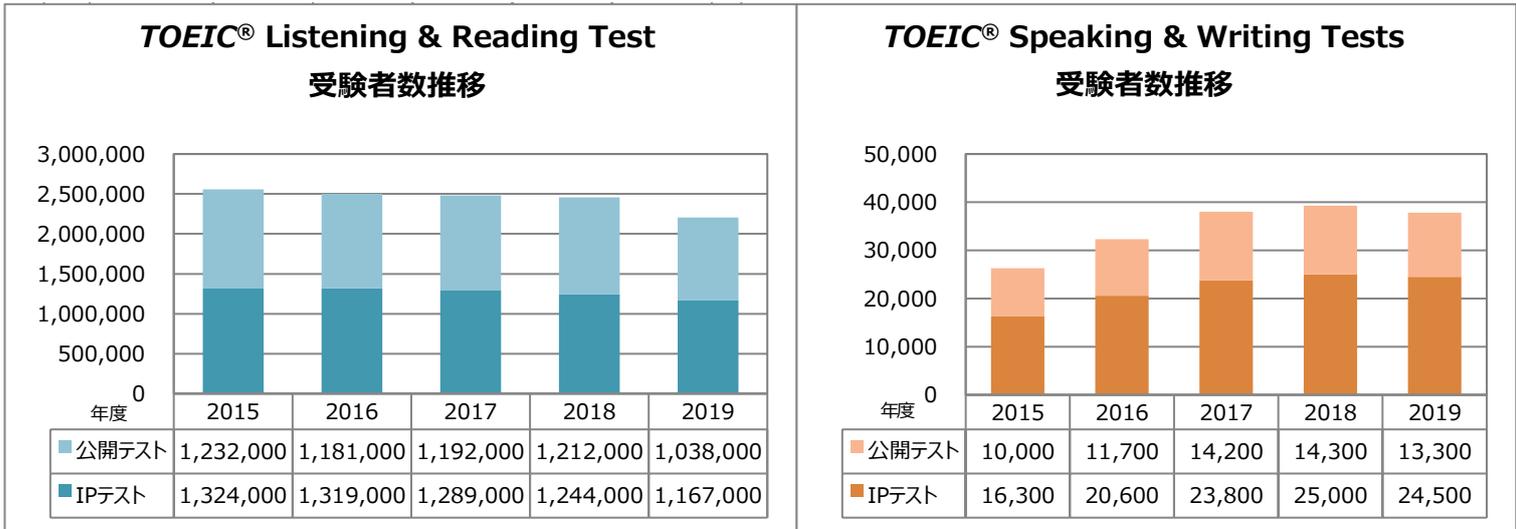
一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 (IIBC) 広報室 担当: 三浦・福島・島田

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会
The Institute for International Business Communication

Tel: 03-3581-4761 Fax: 03-5521-5970

公式サイト <https://www.iibc-global.org>

<TOEIC® L&RとTOEIC® S&Wの受験者数推移について>



※上記受験者数推移のデータは公開テストのみ申込ベースで集計しております。
 ※2020年3月の公開テストは、新型コロナウイルスの影響で中止になりました。3月の受験申込者は、2019年度の受験者数に含まれていません。

<TOEIC® Programにおける公開テストとIPテストの違い>

	公開テスト	IPテスト	IPテスト（オンライン）
テスト形式	TOEIC L&R/TOEIC Bridge L&R・・・マークシート形式 TOEIC S&W/TOEIC Bridge S&W・・・パソコンを使用して実施	公開テスト同様 (TOEIC Bridge S&Wは実施なし)	パソコンを使用して実施 (TOEIC Bridge S&W実施あり)
日程	当協会が日程を設定	実施団体において随時実施	
会場	当協会が会場を設定	実施団体が希望するテスト会場	実施団体が希望するテスト会場および自宅
実施	当協会が試験運営管理	実施マニュアルに沿って実施団体が運営管理	
申込	個人で当協会に申し込み	実施団体担当者を通じて申し込み	
結果	受験者個人宛に、当協会より Official Score Certificate（公式認定証）を発行。	<受験者向け> ・スコアレポート <実施担当者向け> ・スコアロースター（成績一覧表） ・テスト結果データファイル	<受験者向け> ・パソコン画面でのテスト結果表示 <実施担当者向け> ・テスト結果データファイル

TOEIC® Program

TOEIC® Listening & Reading Test、TOEIC® Speaking & Writing Tests、TOEIC Bridge® Listening & Reading Tests、TOEIC Bridge® Speaking & Writing Tests の総称。4つのテストを合わせた TOEIC® Program は世界 160 カ国、14,000 団体で実施されている。

TOEIC® Listening & Reading Test (TOEIC® L&R)

日常生活やグローバルビジネスにおける活きたコミュニケーションに必要な“英語で聞く・読む能力”を測定するテスト。テスト結果は 10 点から 990 点までのスコアで評価され、その評価の基準は常に一定に保たれる。スコアによる評価や英語能力を正確に測定できる質の高さが評価され、企業・団体においては昇進・昇格の要件として、また、社員の採用の際などに参考にされている。学校においても入試や単位認定などで広く活用されている。2019 年度の日本における受験者数は約 220 万人。

2020 年 4 月より、企業・学校・団体で実施される団体特別受験制度（IP テスト）において、オンライン方式のテストを導入、約 1 時間での実施が可能となる。公開テストは従来のマークシート方式（2 時間）のテストを実施。

TOEIC® Speaking & Writing Tests (TOEIC® S&W)

日常生活やグローバルビジネスにおける活きたコミュニケーションに必要な“英語で話す・書く能力”を測定するテスト。テスト開発機関である ETS の認定を受けた複数の採点者が公平に採点し、可否ではなく、0 点から 200 点までのスコアで評価する。また、発音・イントネーション/アクセントについても 3 段階で評価を知ることができる。TOEIC Listening & Reading Test と同様、日常生活やビジネスの場面が採用されているが、特殊なビジネス英語や特定の業界・分野の知識を必要としたり、特定の国の歴史や文化に関連する固有の事象がわからなければ解答できない問題などは含まれていない。2019 年度の日本における受験者数は約 3 万 8 千人。

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 (IIBC: The Institute for International Business Communication)

「人と企業の国際化の推進」を基本理念とし、1986 年に設立。「グローバルビジネスにおける円滑なコミュニケーションの促進」をミッションとし、国内外の関係機関と連携しながら

TOEIC Program およびグローバル人材育成プログラムを展開している。